

特記仕様書

第1条 適用

本特記仕様書は、富士吉田市が実施する「地方創生道整備推進交付金事業 米倉橋架替に伴う橋梁詳細設計業務委託」に適用し、本書に明記されていない事項については、「業務委託契約約款（富士吉田市）」によるものとする。

第2条 業務の目的

本業務は測量、各種調査、取付道路設計、橋梁詳細設計、橋梁撤去設計を実施し、工事に必要な詳細構造を経済的かつ合理的に設計することで、工事発注に必要な図面・数量及び報告書を作成することを目的とする。

第3条 業務の内容

本業務の内容は次のとおりとする。

- | | |
|----------|----|
| ・ 測量 | 1式 |
| ・ 地質調査 | 1式 |
| ・ 橋梁詳細設計 | 1式 |
| ・ 橋梁撤去設計 | 1式 |
| ・ 取付道路設計 | 1式 |

第4条 適用基準・参考図書等

- ・ 山梨県設計業務等共通仕様書 令和6年10月 山梨県
- ・ 土木工事設計マニュアル道路編Ⅰ（道路） 令和2年4月 山梨県
- ・ 土木工事設計マニュアル道路編Ⅱ（橋梁） 平成6年4月 山梨県
- ・ コンクリート標準示方書 令和5年 土木学会
- ・ 道路橋示方書・同解説 平成29年11月 日本道路協会
- ・ 道路橋補修・補強事例集 平成24年 日本道路協会
- ・ その他 関連法令・資料等

第5条 打合せ協議

打合せ協議は、業務着手時・中間6回・成果品納入時の8回を予定している。

また、関係機関協議に関しても同行すること。

新たに業務の追加が生じない限りは、回数設計変更はしない。

管理技術者は、業務の着手時と成果品納入時は立ち会うものとする。

第6条 履行期間

契約履行期間を遵守する。

第7条 管理技術者

本業務の管理技術者は、技術士（建設—鋼構造及びコンクリート）の資格を保有し、橋梁設計の業務経験を有していること。

第8条 照査技術者

本業務の照査技術者は、技術士(建設部門)の資格を保有し、橋梁詳細設計業務の業務経験を有していること。

第9条 資料の貸与

本業務の遂行において、監督員より指定のある資料の貸与を受けるものとする。

第10条 成果品の提出

本業務の成果品は、下記について紙ベース及びデータを納入するものとする。

- ・測量成果
- ・各種調査業務成果
- ・設計報告書
- ・関係機関との協議資料
- ・打合せ協議書
- ・概算工事費（橋梁撤去分は10月までに提出）

成果品は、上記内容をA4版にて製本し、金文字黒表紙製本で2部提出する。

図面は袋折込とする。

データは、電子データをCD化し、正・副を提出する。

その他、監督員が指示するものを提出する。

第11条 安全管理

受注者は、測量及び現地調査作業において安全上、必要があると思われる場合は速やかに監督員と協議を行い適切な処置を行うとともに、現場作業時の安全対策を十分に行うこと。

第 12 条 土地の立ち入り

本業務の実施に当たり、第三者の土地に立ち入る時は、あらかじめ土地所有者の了解を得るとともに地元関係者とのトラブルが生じないよう留意しなければならない。万一損害等を与えた場合は、富士吉田市に報告の上、受託者の責任において補償を行うものとする。

第 13 条 その他

本業務に関する事項については機密を厳守し、無断で第三者に漏らしたり、利用してはならない。受託者は、作業の実施にあたり疑義が生じた場合には、監督員と協議を行うものとする。

以上